

(1)「医療現場の安心・安全をICTで支援～課題解決事例を交えて～」

大西 元(アドソル日進株式会社 常務取締役/
ソリューション事業本部長)

(2)「病院長からみた医療安全とICT」

富永隆治(福岡和白病院院長)

(3)「患者安全から見たICTの利活用のあり方」

小林美亜(山梨大学大学院総合研究部医学域特任
教授)

(4)「看護のDXと医療安全」

村岡修子(NTT東日本関東病院副看護部長)

6月21日(金) 14:00～16:00 C会場

7. 特定行為研修修了者が活躍できる組織マネジメント

座長：角田直枝(常磐大学看護学部教授)

佐藤章子(福岡赤十字病院看護部長)

(1)「看護師特定行為研修修了者が活躍できる場を創る」

小松崎香(上尾中央総合病院看護部長)

(2)「訪問看護師による在宅での看護師特定行為の
実践」

園田幸生(HITO病院副院長)

(3)「がん専門病院における特定行為研修修了者の
活用と支援」

赤星誠美(国立病院機構九州がんセンター看護部長)

(4)「看護職がNPチームを認め支えることに誇りを
持ち、双方が良変化したマネジメント実践」

高橋素子(平成立石病院副院長/看護部長)

6月21日(金) 14:00～16:00 F会場

8. 地域医療連携に必要な、信頼と調和による医療
マネジメントとは～地域と共に質の高い地域医療
介護連携をつくる～

座長：中村起也(広南病院脳神経内科/医療福祉
連携士4期生)

黒岩伯周(合同会社SLL LLさねかた(地域
密着型通所介護)生活相談員/医療福祉連携士
6期生)

(1)基調講演「地域福祉連携における最近の行政の
動き」

古元重和(厚生労働省老健局老人保健課課長)

(2)基調講演

「回復期病院管理者からみた医療福祉連携士制度
の意義」

藤本 俊一郎(医療法人社団重仁まらがめ医療
センター名誉院長)

(3)「急性期病院における医療福祉連携士の重要性」
鈴島 仁(医療法人創起会くまもと森都総合病院
院長)

(4)「臨床医にできること」

山口圭三(公立八女総合病院診療部長/医療福祉
連携士8期生)

(5)「地域からの信頼を受け、求められる地域医療連
携の看護師の役割とは」

樋口 由美子(聖マリア病院患者・家族サポート
センター地域連携推進室看護部長/医療福祉連携士
10期生)

(6)「福祉職の立場から～院内外の多職種の役割を活
す連携～」

岡本健志(KKR高松病院地域医療連携室事務課長/
医療福祉連携士4期生)

(7)「医療福祉連携講習会について」

大久保 一郎(横浜市衛生研究所所長/医療福祉
連携講習会実行委員)

6月22日(土) 8:00～10:00 B会場

9. 全ての職種間のパートナーシップの構築を目指して
座長：大西祥男(加古川市民病院機構理事長)

藤也寸志(国立病院機構九州がんセンター
名誉院長)

(1)「パーパスが紡ぐパートナーシップ～コーチング
を活用した組織作り～」

江草典政(島根大学医学部附属病院
リハビリテーション部療法士長)

(2)「会話と対話で紡ぐ組織能力」

小池 美智子(国家公務員共済組合連合会横須賀
共済病院相談役)

(3)「リーダー育成のための院内コーチングの実践～
大学病院における取り組み」

杉本圭相(近畿大学病院副院長/小児科学主任
教授)

(4)「地方慢性期病院におけるコーチング導入経験」
高橋邦康(帯広西病院院長)

(5)「職種間パートナーシップを構築することが発展
的な「医師の働き方改革」に繋がっていく」

佐藤文彦(Basical Health株式会社代表取締役)

6月22日(土) 8:00～10:00 C会場

10. ペイシェントハラズメントに対する対策

座長：谷口英樹(日本赤十字社長崎原爆病院院長)
河野博之(さくら病院副院長)